

商い 便利帳

起業を軸とした
隠岐の島町での
暮らし方



隠岐の島町



発行：隠岐の島町役場地域振興課

〒685-8585 島根県隠岐郡隠岐の島町下西78-2 TEL:08512-2-8570

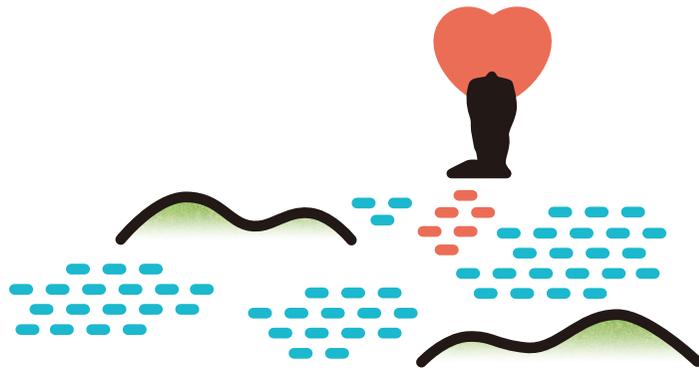
令和4年3月発行

隠岐の島町の最新情報はここから▶



心に 火を灯す。

信念を持ちながら、
風土に寄り添いながら、
「起業」を軸に隠岐の島町で暮らす。
人間本来のやさしさが溢れるこのしまで、
理想のライフプランを実現させる。
商い便利帳片手に、
いま、はじめる。



CONTENTS

事業者紹介

- P4 「海から山までマルチにワーク」
SOME JOBS 近藤太郎さん
- P5 「日本のサイハテからエンターテイメントを」
合同会社サイハテ
野一夢二さん・柴田哲朗さん
- P6 「自分にしかない個性と技術を活かす」
Jackと豆の木 正木 翔さん
- P7 起業に関する補助・支援制度
オフィスに困ったときは「シェアオフィス」を活用！
住居や事務所として空家を借りる/買う時は？





日本のサイハテからエンターテイメントを



合同会社 サイハテ

のいちゆめじ
左:野一夢二さん
しばたてつろう
右:柴田哲朗さん
事業開始:令和3年～

INFORMATION

Cachette営業情報
(令和4年4月～)
◎隠岐の島町中町目貫の三38-1
◎年中無休 ◎13:00～19:00(L.O.18:00)
◎大人1時間/700円～、1日フリー/2,500円(※高校生以下は別料金※ドリンク飲み放題付き※お菓子食べ放題付き)
▼詳細はこちらから
Instagram Twitter

「合」 同会社サイハテの共同代表である野一夢二さん・柴田哲朗さんは、二人とも現役の地域おこし協力隊員。任期中に法人を立ち上げ、ボードゲームカフェ「Cachette」を運営している。主に島民同士の交流を目的としてオープンした遊び場だが、代表二人の思い描くゴールはの先にあった。次のように野一さんは語る。「もともとは、デジタルゲーム制作会社をつくるために島にやってきました。今は世界中でゲームに対する社会的ニーズが高まっていますが、隠岐の島町に来た時、未だゲーム文化に対してネガティブなイメージを持たれているな、と感じたんです。そこで、まずは手軽にゲームの楽しさを知ってもらい、かつ、地域に貢献できる取り組みができればという想いで、ボードゲームカフェを始めました」

隠岐の島町という地を選んだ理由は、二人の一念な下調べによるものだった。インディーデジタルゲーム(※1)制作の利点は、土地の制約を受けないことです。首都圏のように地価が高く、人が集まるようなところではなく、離島という独自性が高くブランド力のある地も選べます。また、ものづ

DATA

隠岐の島町で起業するメリット

- 生活インフラが整っている。
- 離島という独自性。

利用した制度(詳細P7)

- 地域商業等支援事業補助金
- 隠岐の島町商工会
- 島根県信用保証協会

隠岐の島町で起業するデメリット

- 事業によっては前例がなく、公的支援を受けにくい。
- 店舗用の貸し物件が少ない。

月の総支出(事業費以外)

- 柴田さん(単身)約14万円
PCのパーツ購入など、趣味にはしっかりとお金をかけています!
- 野一さん(夫婦)約14万円
家のローンがあるので、毎食自炊をするなど、節約を心掛けています。

くりには生活の安定が必要不可欠ですが、隠岐の島町は生活インフラが整っていたので、ゲーム制作には最適な場所だと感じました」と語る柴田さん。
一方で、開業する際に、資金調達に苦労したという。「ボードゲームカフェという業態は、島内で未開拓であるが故に、事業例がなかったため、公的支援機関の理解を得られず、融資を受けるのに苦労しました。未開拓の分野で起業する場合は、島内の支援機関のほか、僕らのように、島外のアドバイザー(※2)からサポートを受けることもおススメします」
将来的には、「世界で通用するエンターテイメントを発信したい」と語る二人。最近ではeスポーツ事業にも着手し始めており、その想いは現実へと向かっている。

※1:インディペンデント・ゲーム(独立系ゲーム)の一つで、少人数・低予算で開発されたゲームソフトを主に指す。
※2:「島根県信用保証協会」は、事業計画のブラッシュアップや銀行との仲立ちを無料で行っており、サイハテの二人も有効活用した。



海から山までマルチにワーク



SOME JOBS

こんどう たろう
近藤太郎さん
事業開始:令和3年～

INFORMATION



「地」 域おこし協力隊の任期後、キクラゲの菌床栽培を軸とした、マルチワーカーとして起業した近藤太郎さん。事業継続したキクラゲの栽培・販売の他に、1年間で4事業者のもとで複数の仕事に従事している。キクラゲはシーズンを通して栽培できるわけではないので、安定して収入を得ることができません。そのため、キクラゲ以外にも別の仕事をして生計を立てるという「マルチワーカー」としての働き方を選びました」
知り合いから、わかめの加工仕事を紹介されたことをきっかけに、自身の営業力を活かして活動の幅を広げていく。「海産物の旬の時期は、加工現場などが人手不足になります。そこで、関係者に声を掛け仕事を紹介してもらい、わかめ加工やカニ籠漁など、時期ごとに違う事業者さんのもとで仕事をしています」
マルチワーカーとして隠岐の島町で起業

DATA

隠岐の島町で起業するメリット

- 繋がりが広がりやすく、すぐに名前を覚えてもらえる。

利用した制度(詳細P7)

- 空家バンク制度
格安の物件を購入できました!

隠岐の島町で起業するデメリット

- 未開拓の分野は、経営などのアドバイスが受けられない可能性が高い。

月の総支出(事業費以外)

- 近藤さん(単身)約11万円
関わる人が多い「マルチワーカー」という特性上、お裾分けをいただく機会が多くあり、かなり食費の面で助かっています。

した背景には、将来きこ農家としてひとり立ちしていくための想いがある。「この島は、島民同士の距離が近いので、繋がりが繋がりを生みます。僕の場合、まずは「きこ」を作っている人」として覚えてもらうことが第一です。そのため、たくさんの人と関わることができるマルチワーカーという職は僕の目的に合っていました」
一方で、キクラゲを扱った他事業者の事例がほとんどないことから、隠岐の島町での起業は非常に勇気のいる決断だったと言います。「きこ栽培はすべて手探りです。試行錯誤を繰り返しながら日々学んでいます。ただ、僕には本業以外にも複数の収入源があるので、これからの積極的なきこの作りにチャレンジしていきたいと思っています」

起業に関する補助・支援制度

地域商業等支援事業補助金 町内で新規開業を予定している方に対し、初期費用を補助します。

補助対象経費・補助率・限度額

- ① 改修費、備品購入費、備品リース料、広告宣伝費の1/2(50万円～最大100万円)
- ② 家賃の1/2(4万円～8万円/月)※最大1年間

お問い合わせ：隠岐の島町役場商工観光課 TEL:08512-2-8575

わくわく島根起業支援事業費補助金 島根県内で、地域課題の解決を目的とした社会的事業において「社会性」「事業性」「必要性」の観点をもって起業・事業承継・第二創業する方を対象に、起業等に必要経費の一部を補助します。

補助対象経費・補助率・限度額

下記いずれかの分野における事業の件費、店舗等借入費・改修費、機械装置等費などの1/2(200万円)

- ① 中山間地域・離島の生活機能の確保に資するサービス
- ② まちづくりや地域の活性化に資するサービス
- ③ 教育や子育て環境の充実に資するサービス
- ④ 高齢者等の暮らしや福祉向上に資するサービス

お問い合わせ：島根県商工会連合会 経営支援課 TEL:0852-21-0651

空家等再生推進事業補助金 空家住宅及び空き建造物の再生に要する経費の一部を補助します。

補助対象経費・補助率・限度額

空家住宅 一戸建て空家の設計及び工事監理、取得、増築、改修に要する費用の2/3(500万円)
改修事業

空き建築物 現に使用されておらず、かつ、今後も従来の用途に供される見込みのない建築物の設計
改修事業 及び工事監理、取得、増築、改築に要する費用の2/3(500万円)

お問い合わせ：隠岐の島町役場地域振興課 TEL:08512-2-8570

隠岐の島町商工会 商工会は、商工会法に基づき県知事の認可を得て設立された認可法人です。主に地区内の小規模事業者や中小企業者の経営支援をしています。

お問い合わせ：隠岐の島町商工会 TEL:08512-2-1157



島根県信用保証協会 信用保証協会とは信用保証協会法に基づいて設立された公的機関です。事業を営んでいる方が金融機関から事業資金を調達される際、両者の間に立ち、円滑な資金調達をサポートします。

お問い合わせ：島根県信用保証協会本店 TEL:0852-21-0561



「シェアオフィス」を活用!

隠岐の島町では、廃校を活用したシェアオフィス「隠岐の島のづくり学校」を運営しています。コワーキングスペースとしても活用できる予約不要のフリースペースもご用意していますので、お気軽にご利用ください。



● 隠岐の島ものづくり学校 島根県隠岐郡隠岐の島町中村1494-1

	一般利用者	オフィス入居者
開館日時	月曜日～金曜日 8:30～17:00 第2・第4土日 9:00～12:00 ※祝日及び12月29日～1月3日は休館	年中無休 時間制限なし

利用料金	長期利用 3か月以上 (18室) 4,180円～	短期利用 3か月未満 (25室) 1時間 99円～	フリースペース 無料
設備	フリーWi-Fi、カラーコピー機(有料)、エアコン		

お問い合わせ
TEL:08512-3-1551 MAIL:naka@town.okinoshima.shimane.jp



住居や事務所として空家を借りる/買う時は? 空家バンク制度がおすすめ!

賃貸または売買が可能となった物件について、町ホームページ等を通じて、情報発信を行っています。



空家バンク登録物件の価格帯(基本一戸建て)
賃貸→約3万円～8万円/月
売買→約50万円～1,000万円



物件によっては駐車場がない場合があります。車をお持ちの方は、検討している物件に駐車場がついているかどうかをしっかりと確認しておきましょう。



エリアによっては下水道が整備されていないところもあり、汲み取り式トイレの物件が多数あります。※下水道が整備されているエリアでも、家屋への下水道接続がされていない場合もあります。



Jackと豆の木

まさき しょう
正木 翔さん

事業開始:令和4年～

INFORMATION

Jackと豆の木営業情報
(令和4年春オープン予定)
※下記の情報はいずれも変更の可能性あります。
◎隠岐の島町港町塩口33
①11:00～20:00
酒類提供あり。家族連れのためのお子様ランチも検討中!店内での飲食の他、「学生が帰り道にコロッケを買う」ような雰囲気のアウトメニューも検討中。夏にはかき氷も...? 乞うご期待!!!



「自分の技術を最大限活かせる舞台が飲食業だったんです」前職は、離島の食材を使う店の料理長をしていた正木さん。いつかは自分の店を持ちたいと思っていた時に、隠岐の島町の知り合いから地域おこし協力隊の話を受けた。離島への興味と独立のチャンスが重なったことを機に、隠岐の島町への移住を決断。両親と共に飲食店を開業したいという想いがあつたんです。そこで、地域おこし協力隊の任期終了に合わせて、両親を島に呼び、定食屋を開こうと家族と話し合いました。

隠岐の島町で定食屋を開業するメリットを、正木さんは次のように語る。「すぐに顔が売れるところが、この島最大の特徴です。様々なイベントで唐揚げの屋台を出店したことで、徐々に味と名前を覚えてもらえる

DATA

隠岐の島町で起業するメリット

- 顔を覚えてもらう機会が多い。
- テイクアウトやオードブルなど、店内飲食以外でも飲食店の需要がある。

隠岐の島町で起業するデメリット

- 見込み客の絶対数が少ない。

利用した制度(詳細P7)

- 地域商業等支援事業補助金
 - 隠岐の島町商工会
 - Uターン促進事業補助金
- 自宅部分の改修に係る補助制度
限度額:最大100万円 補助率:2/3

月の総支出(事業費以外)

- 正木さん(3人家族)約20万円
年金受給の両親と3人で暮らしています。ご近所からお届けをよくだくので、自家栽培のサツマイモをお返ししています。

ようになりました。また、居酒屋などではなく家族連れでも行けるお店が少ないというところに、定食屋として開業する商機があると思いました。

一方で、離島という見込み客の絶対数が少ない環境に対しては、「店の立地条件などから、ターゲットをしっかりと定めることが大切だと思います。また、他の店にはない独自性も必要です。大人でもお子様ランチが食べたくなる時があるでしょ?」と茶目つっつぷりに語る。

人当たりの良い性格とキャッチーな風貌で、「自分自身が広告塔」と語る正木さん。そのキャラクターを最大限活かして今春から本格的なチャレンジが始まる。



自分にしかない個性と技術を活かす